

若者の街・渋谷に特大オレンジリボン出現！

11月の「児童虐待防止推進月間」、渋谷に特大オレンジリボンが掲示されました。これは、オレンジリボン運動を応援している日本アムウェイが、若者が多く訪れる渋谷での啓発活動に、オレンジリボンの掲示場所として渋谷の本社ビルを提供したものです。夜間はライトアップもされ、渋谷を訪れる多くの人々を温かく見守りました。

また、渋谷・公園通りには、商店街の方々と日本アムウェイ社員、渋谷区の福祉作業所の方々がオレンジ色の花（ジニア）を植え、「児童虐待防止」のプレート掲げて、渋谷の町を暖かなオレンジ色でいっぱいになりました。

この他にも、渋谷区民祭り（10/31-11/1）や、児童虐待防止推進月間の初日には、アムウェイ社員と学生ボランティアが全国のアムウェイ会員から寄せられた「手作りオレンジリボン」とマスクを配布し、道行く方々に児童虐待防止を呼びかけました。若者文化の発信地「渋谷」から、子どもを大切にしたいという願いが全国に届くことを願っています。



オレンジの花で彩られた渋谷公園通り



花壇にはオレンジリボン運動のプレートを掲示



渋谷区民祭りでの啓発活動



渋谷・井の頭通りでの街頭キャンペーン